

**広島市感染症週報**

広島市感染症対策協議会・広島市感染症情報センター

■コメント

1 インフルエンザ

定点当たり19.44人の報告があり、多い状況が続いています。また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等が44件報告されています。手洗い、咳エチケット、適度な湿度の保持、換気などの感染予防対策を徹底しましょう。

2 咽頭結膜熱

定点当たり3.91人の報告があり、前週の約1.6倍に増加しました。県内では、西部東保健所管内で定点当たり7.33人(第45週)と警報開始基準値(定点当たり3)を上回ったため、広島県は11月16日、県内に「咽頭結膜熱警報」を発令しました。手洗いの励行、タオルの共用は避けるなど、感染予防を心がけましょう。

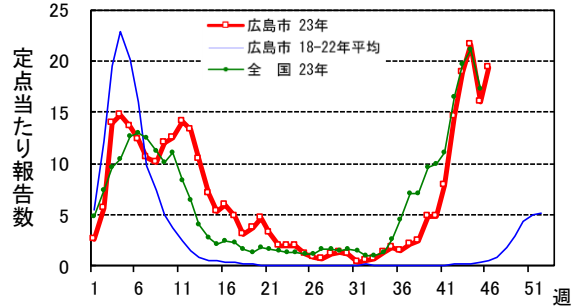
3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

定点当たり4.74人の報告があり、多い状況が続いています。感染予防には、患者との濃厚な接触を避けることや、手洗いなどが有効です。

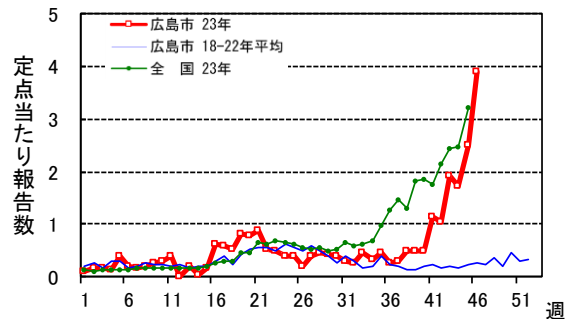
4 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

定点当たり1.14人の報告があり、前週と比べると横ばいです。引き続き、基本的な感染対策を徹底しましょう。

インフルエンザの流行状況



咽頭結膜熱の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
インフル	インフルエンザ	700	19.44	0.55	↗	小児科	ヘルパンギーナ	4	0.17	0.31	
	新型コロナ(COVID-19)	41	1.14		↗		流行性耳下腺炎	-	-	0.06	
小児科	RSウイルス感染症	1	0.04	0.22		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	
	咽頭結膜熱	90	3.91	0.25	↗		流行性角結膜炎	5	0.63	0.40	
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	109	4.74	1.33	↗	基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	感染性胃腸炎	118	5.13	4.14	↗		無菌性髄膜炎	-	-	-	
	水痘	7	0.30	0.19			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.11	
	手足口病	22	0.96	0.87	↗		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	伝染性紅斑	-	-	0.12			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
	突発性発しん	9	0.39	0.32							

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ/COVID-19定点数(小児科定点を含む)	36
小児科定点数	23
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

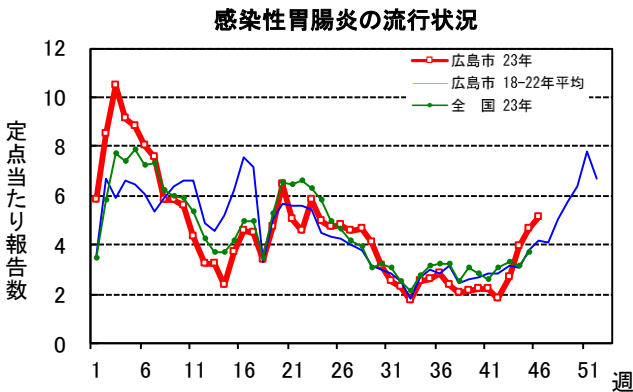
類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	111	70歳代
5	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1	10	50歳代
5	水痘(入院例に限る)	1	5	10歳未満
5	梅毒	4	252	20歳代・2人、30歳代・推定感染地域: 国外・1人、50歳代・1人
5	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	10	70歳代

## ■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	第42週	第43週	第44週	第45週	第46週	インフルエンザ	新型コロナウイルス	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス)	感染性胃腸炎
							(COVID-19)	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症	感染症
		510	93	-	24	63	41	1	39	1	5	16	-	-	11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		678	74	-	44	51	62	-	37	1	4	9	1	-	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		776	56	2	40	116	90	2	26	-	5	4	2	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		579	41	3	58	111	106	-	29	-	3	4	1	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		700	41	1	90	109	118	7	22	-	9	4	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
定点当たり	広島市	第42週	14.57	2.66	-	1.04	2.74	1.78	0.04	1.70	0.04	0.22	0.70	-	1.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第43週	18.83	2.06	-	1.91	2.22	2.70	-	1.61	0.04	0.17	0.39	0.04	-	1.63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第44週	21.56	1.56	0.09	1.74	5.04	3.91	0.09	1.13	-	0.22	0.17	0.09	-	0.75	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第45週	16.08	1.14	0.13	2.52	4.83	4.61	-	1.26	-	0.13	0.17	0.04	-	0.88	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		第46週	19.44	1.14	0.04	3.91	4.74	5.13	0.30	0.96	-	0.39	0.17	-	0.63	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	全国	第44週	21.13	2.43	0.06	2.47	3.06	3.14	0.10	0.73	0.01	0.21	0.12	0.03	0.01	0.81	0.02	0.02	0.02	0.06	-	-	-	-	-	-
		第45週	17.35	2.01	0.07	3.23	3.34	3.71	0.14	0.73	0.01	0.24	0.12	0.04	0.01	0.92	0.02	0.02	0.07	-	-	-	-	-	-	-

## 【参考】感染性胃腸炎の予防について

冬季はノロウイルスなどによる感染性胃腸炎が増加します。感染性胃腸炎を起こすウイルスは、感染者の便や吐物に多く含まれており、飛沫や人の手などを介して経口感染します。保育園、学校、福祉施設など集団生活の場では、感染が広がりやすく、特に注意が必要です。



### 【予防のポイント】

- ◆手洗いの励行
- ◆便・吐物の適切な処理 ※
- ◆食品の十分な加熱
- ◆調理器具などの消毒 ※

※一般の消毒用アルコールはあまり効果がありません。次亜塩素酸ナトリウムを含む消毒液(家庭用の次亜塩素酸ナトリウムを含む塩素系漂白剤を薄めて代用可)や熱湯による消毒が有効です。

【参考】感染性胃腸炎(特にノロウイルス)について(厚生労働省)  
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/norovirus/>



## 新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の相談窓口

発熱時等の受診相談「受診案内・相談ダイヤル」

TEL 082-241-4566

(24時間対応)

療養者からの相談「療養者相談ダイヤル」

TEL 0570-000-510

(健康相談 24時間、一般相談 8:30~18:00)

「新型コロナウイルス感染症に関する情報」(広島市)  
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>



本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/infectious-disease/>



### 【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号

TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp